

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和6年2月9日 13時55分～15時15分)

注意事項

1. 試験問題の数は55問で解答時間は正味1時間20分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) (例1)、(例2)及び(例3)の問題では1から4までの4つの選択肢、もしくは1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)、(例2)では1つ、(例3)では2つ選び答案用紙に記入すること。
 なお、(例1)、(例2)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。(例3)の質問には、1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(例1)

101 保健師助産師看護師法で保健師を定義しているのはどれか。

1. 第1条
2. 第2条
3. 第3条
4. 第4条

正解は「2」であるから答案用紙の②をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	①	②	③	④
		↓		
101	①	●	③	④

答案用紙②の場合、

101	101
①	①
②	●
③	③
④	④

(例2)

102 保健師助産師看護師法が制定された年はどれか。

1. 明治 32 年(1899 年)
2. 大正 4 年(1915 年)
3. 昭和 23 年(1948 年)
4. 昭和 43 年(1968 年)
5. 平成 13 年(2001 年)

正解は「3」であるから答案用紙の③をマークすればよい。

答案用紙①の場合、					答案用紙②の場合、					
102	①	②	③	④	⑤	102	102	①	①	
			↓			①		②	②	
102	①	②	●	④	⑤	②		③	→	●
						③		④		④
						④		⑤		⑤
						⑤				●

(例3)

103 保健師籍に登録されるのはどれか。2つ選べ。

1. 生年月日
2. 受験年月日
3. 卒業年月日
4. 就業年月日
5. 登録年月日

正解は「1」と「5」であるから答案用紙の①と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、					答案用紙②の場合、					
103	①	②	③	④	⑤	103	103	①	●	
			↓			①		②	②	
103	●	②	③	④	●	②		③	→	③
						③		④		④
						④		⑤		●
						⑤				

(2) 計算問題については、□に囲まれた丸数字に入る適切な数値をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例4)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例4)

104 50床の病棟で入院患者は45人である。

この病棟の病床利用率を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を四捨五入すること。

解答：① □ ② □ %

- | | |
|---|---|
| ① | ② |
| 0 | 0 |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| 9 | 9 |

正解は「90」であるから①は答案用紙の⑨を②は①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

①	0	1	2	3	4	5	6	7	8	●	
104	②	●	1	2	3	4	5	6	7	8	9

答案用紙②の場合、

	104
①	②
0	●
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
●	9

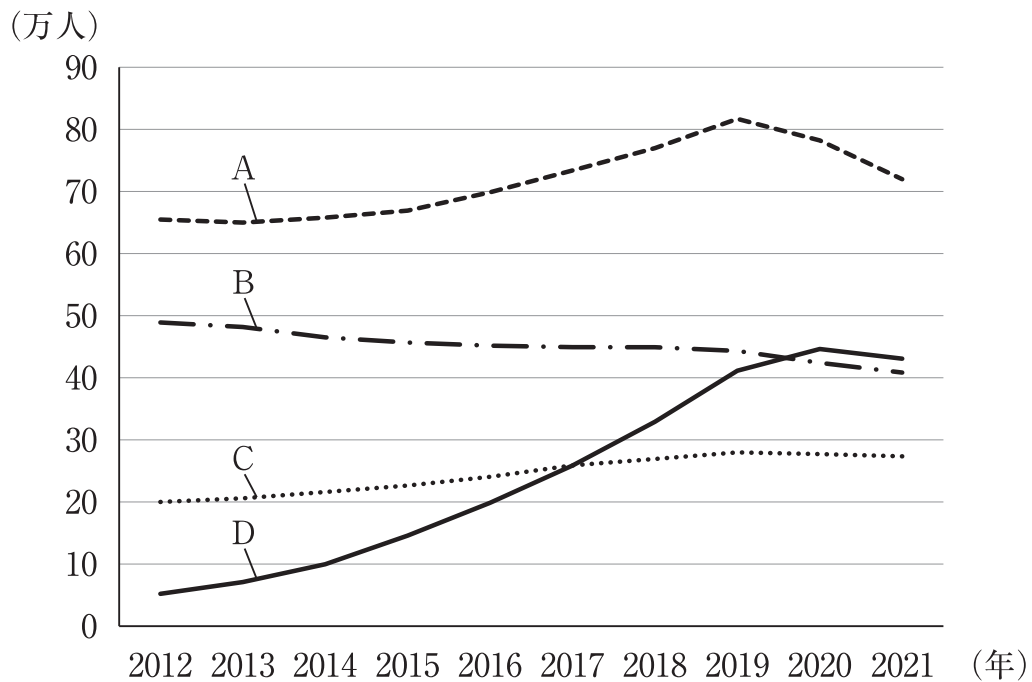
1 子どもの貧困対策の推進に関する法律に基づく子供の貧困対策に関する大綱(令和元年)に示されているのはどれか。

1. いじめへの対応
2. 児童手当の支給
3. 保護者に対する就労支援
4. 放課後等デイサービスの設置

2 学校保健安全法で規定されている児童生徒等を実施する定期健康診断で正しいのはどれか。

1. 実施責任者は養護教諭である。
2. 毎学年5月31日までに実施する。
3. 検査項目の1つに栄養状態がある。
4. 15日以内に本人および保護者への結果の通知義務がある。

3 出入国在留管理庁による国籍・地域別在留外国人数の年次推移を以下に示す。



Dの国はどれか。

1. 韓国
2. 中国
3. ベトナム
4. フィリピン

4 生活習慣病をもつ住民が自身の生活を見直すために役立つ情報を集め活用するのに必要なのはどれか。

1. リーダーシップ
2. コンプライアンス
3. ヘルスリテラシー
4. アカウンタビリティ

5 市では健康増進や介護予防を推進する住民活動を活性化させるために、各地区の健康づくりリーダーを養成することにした。

対象者を選定する方法で最も適切なのはどれか。

1. 市民への募集
2. 自治会員の輪番制
3. 社会福祉協議会の推薦
4. 地区担当保健師の推薦

6 人口100人のA地区は高齢化と過疎化が進行している中山間地域である。老人クラブの活動は積極的に行われているが、健康課題としてフレイルがある。民生委員、自治会役員、老人クラブは協力し合って、この課題に取り組む組織をつくることにした。

この組織の種類はどれか。

1. 特定非営利活動法人〈NPO〉型
2. セルフヘルプグループ型
3. 委員会型
4. 地縁型

7 4か月児健康診査の問診で正しいのはどれか。

1. 「1人で座れますか」
2. 「人見知りをしますか」
3. 「あやすとよく笑いますか」
4. 「音楽を聞かせると手足を動かして喜びますか」

8 Aさん(70歳、男性)は定年退職後、年金の給付を受けて、妻と2人で暮らしている。2年前にParkinson〈パーキンソン〉病と診断された。Hoehn-Yahr〈ホーエン・ヤール〉の重症度分類でステージⅢとなり、Aさんの妻が医療費助成の申請のため保健所に来所した。その際に家庭訪問の日時を約束し、保健師が訪問したところ、Aさんは「入浴や通院のときに不安を感じることもあるが、何とか自分のことは1人でできている」と話した。

初回訪問時の情報収集で優先度が高いのはどれか。

1. 住環境
2. 家族関係
3. 経済状況
4. 病院への通院方法

9 保健所が活動性の肺結核患者の発生届を受理した。

初回面接の情報収集で優先度が高いのはどれか。

1. 診断までの受診の有無
2. 乳幼児との接触の有無
3. 結核患者との接触の有無
4. 呼吸器症状が悪化した時期

10 予防接種について正しいのはどれか。

1. 定期接種の実施主体は都道府県である。
2. 学校などでの集団接種を原則としている。
3. 流行性耳下腺炎は定期接種の対象である。
4. 定期接種による健康被害には予防接種健康被害救済制度がある。

11 セクシュアリティに配慮が必要な児童生徒に対して学校が行う支援内容で適切なものはどれか。

1. 制服は生物学的な性に合わせる。
2. 通知表は児童生徒が希望する呼称で記す。
3. 当該児童生徒への配慮を同級生に周知する。
4. 医療機関の助言を受けてからサポートチームを設置する。

12 常時使用する労働者が35名の事業場(製造業)に選任が義務付けられているのはどれか。

1. 産業医
2. 保健師
3. 衛生管理者
4. 安全衛生推進者

13 健康危機管理について正しいのはどれか。

1. 対象分野に児童虐待が含まれる。
2. 定義は地域保健法に規定されている。
3. 市町村の地域防災計画の策定は努力義務である。
4. 対応は有事対応と事後対応の2つに大別される。

- 14 公衆衛生看護管理における地区管理はどれか。
1. 継続支援を必要とする人のモニタリングをする。
 2. 新規事業の予算確保のために企画書を作成する。
 3. 潜在的な健康課題も含めた地域の健康課題を把握する。
 4. 地域の健康課題について他の自治体の先進事例を調べる。
- 15 平成 15 年(2003 年)の「地域保健従事者の資質の向上に関する検討会報告書」における地域保健従事者に求められる能力のうち「行政職員としての能力」はどれか。
1. 交渉・折衝能力
 2. 健康危機管理能力
 3. 保健事業運営能力
 4. 個人・家族に対する支援能力
- 16 解析時に可能な交絡要因の制御方法はどれか。
1. 限 定
 2. 層 化
 3. マッチング
 4. 無作為割付

17 ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(Universal Health Coverage : UHC)の説明
で正しいのはどれか。

1. すべての人が適切な保健医療サービスに支払い可能な費用でアクセスできる状態
2. 労働条件の国際基準となる条約や勧告を採択し、批准国への監視を行う機関
3. すべての子どもが命と権利を守り安全な生活を送れるよう支援する基金
4. 世界の人々の福祉の実現や、人権の国際的な保障を目的としている機関

18 医療法に基づき医療機関へ立入検査を行うのはどれか。

1. 特定機能病院の医療安全管理者
2. 医療安全支援センターの職員
3. 保健所の環境衛生監視員
4. 都道府県の医療監視員

19 第3期がん対策推進基本計画の目標項目で正しいのはどれか。

1. がん有病率
2. がん検診受診率
3. 緩和ケア病棟数
4. がん患者の支援団体数

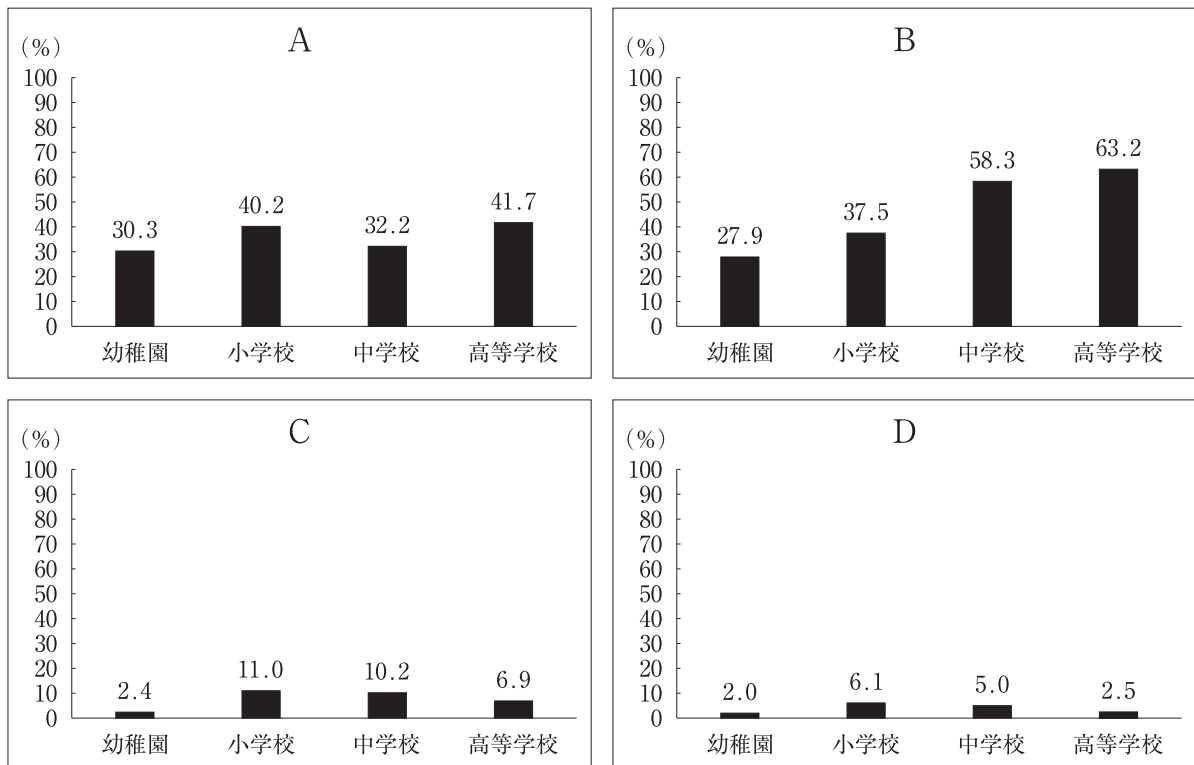
20 同じ健康課題をもつ住民が主体となったグループの発展段階を準備期、開始期、
作業期、終結期に分類した場合、作業期の特徴はどれか。

1. 成果を出そうとする。
2. メンバーに警戒がみられる。
3. グループの構造化がみられる。
4. メンバーは自分たちの居場所を見出そうとする。

21 生活習慣病予防を目的にした活動で、ナッジ理論を活用しているのはどれか。

1. 階段に消費カロリーを表示する。
2. 生活習慣病のメカニズムについて説明する。
3. 仲間づくりを意図したグループワークを行う。
4. 自分の目標を周囲の人に宣言するように勧める。

22 令和2年(2020年)の学校保健統計調査における学校種別の主な疾病・異常被患率を以下に示す。



裸眼視力1.0未満の者を示したグラフはどれか。

1. A
2. B
3. C
4. D

23 因果関係を推論する上で相対危険やオッズ比の大きさが指標となるのはどれか。

1. 関連の一致性
2. 関連の強固性
3. 関連の時間性
4. 関連の整合性
5. 関連の特異性

24 全国がん登録制度について正しいのはどれか。

1. 罹患率を計測する。
2. 健康増進法に基づいている。
3. 診断後7日以内に届け出る。
4. がん罹患者の同意が必要である。
5. 指定届出機関による定点把握である。

25 令和3年(2021年)の人口動態統計における10～14歳の死因順位の第1位はどれか。

1. 自殺
2. 肺炎
3. 心疾患
4. 悪性新生物
5. 先天奇形、変形及び染色体異常

26 厚生労働省に地域保健・健康増進事業報告を行うのはどれか。

1. 介護保険施設
2. 企業および事業所
3. がん診療連携拠点病院
4. 保健所および市区町村
5. 病院、療養病床を有する診療所

27 A市における乳がん検診受診者数が今年8月で昨年度1年間の受診者数を超え、予定していた年間支出額を上回ることが見込まれるため、次年度の支出見込額を増額することになった。

今年度の増額分に対応するために編成されるのはどれか。

1. 一般会計
2. 暫定予算
3. 当初予算
4. 特別会計
5. 補正予算

28 A市では職員の仕事と子育ての両立を図るための市町村行動計画を策定した。

この取り組みの根拠となる法律はどれか。

1. 健康増進法
2. 児童福祉法
3. 母子保健法
4. 子ども・子育て支援法
5. 次世代育成支援対策推進法

29 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律〈感染症法〉で規定されているのはどれか。2つ選べ。

1. 検疫所の設置
2. 飼い犬の狂犬病予防注射
3. 病原体に汚染された場所の消毒
4. 結核患者の通院医療費の公費負担
5. 食中毒発生時の飲食店の営業停止

30 歯科保健施策について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 歯科疾患実態調査は3年ごとに実施されている。
2. 健康増進法によって歯周疾患検診が義務化された。
3. ライフステージごとの歯科口腔保健事業の推進が図られている。
4. 平成23年(2011年)に歯科口腔保健の推進に関する法律が施行された。
5. 第1次国民健康づくり対策の課題の1つとして歯の健康が取り上げられた。

31 地域支援事業のうち包括的支援事業はどれか。2つ選べ。

1. 総合相談支援
2. 通所型サービス
3. 家族介護支援事業
4. 介護予防ケアマネジメント
5. 地域リハビリテーション活動支援事業

32 産業保健総合支援センターの業務で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 産業医の選任を行う。
2. 特殊健康診断を実施する。
3. 衛生管理者を対象に研修を実施する。
4. 労災補償の支給決定のための調査を行う。
5. 事業場のメンタルヘルス対策の普及促進を行う。

33 自然災害に備えた地方自治体における事業継続計画(Business Continuity Plan : BCP)で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 地域防災計画で代用できる。
2. 継続の優先度が高い事業を特定する。
3. 策定に際しては自治体の全部署が参画する。
4. 災害発生後の急性期から復興期までの計画を立てる。
5. 策定の過程でパブリックコメントを求める必要がある。

34 リスクコミュニケーションについて正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 地域保健法に規定されている。
2. リスクについて双方向的な意見交換を行う。
3. リスクに伴う住民の情緒的な不安の軽減は目的に含まれない。
4. 住民自身がリスクへの対応について主体的な選択をできるように支援する。
5. 感染症発生時には患者ごとに年齢、住所、診断医療機関名等の詳細な情報を公表する。

35 国勢調査について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 3年ごとに実施する。
2. 人口静態を把握する。
3. 厚生労働省が実施する。
4. 調査区を無作為抽出する。
5. 世帯員と世帯について調査を実施する。

次の文を読み 36～38 の問いに答えよ。

A さん(48 歳、女性)の特定健康診査の結果は、身長 160.5 cm、体重 76.8 kg、BMI 30、腹囲 93 cm、血圧 135/85 mmHg、空腹時血糖 95 mg/dL、HDL コレステロール 38 mg/dL、中性脂肪 200 mg/dL であり、喫煙歴はない。保健師は特定健康診査の結果に基づき「生活習慣について一緒に見直しましょう」と電話連絡をした。当初、A さんは「今のところ生活習慣を変えるつもりはない」と言っていたが、保健師の働きかけで初回面接を受けることになった。

36 保健師は変化ステージ理論を用いて初回面接を実施した。

A さんから得る情報で優先度が高いのはどれか。

1. 食事の好み
2. 1 日の運動量
3. 過去 10 年間の体重
4. 現在の自分の健康状態に対する認識

37 3 か月後の A さんとの評価面接において、体重 74 kg、腹囲 90 cm に減少していた。A さんは「初回面接から間食はしないようにしているし、ご飯は小さなお茶碗に変えて 1 杯だけに減らしている。しかし、7,000 歩を毎日歩くことはできず体重は目標達成に至っていない」と話した。

変化ステージ理論における現在の A さんのステージはどれか。

1. 関心期
2. 準備期
3. 実行期
4. 維持期

38 面接後、Aさんは「これからも続けられるか不安だ」と話した。そこでAさんのこれまでの努力を承認し、継続の重要性を伝え「継続できたら1か月ごとに自分にご褒美をあげるのはどうですか」と提案した。

このときのAさんに対する保健師の働きかけはどれか。

1. 意識の高揚
2. 環境の再評価
3. 強化マネジメント
4. 刺激コントロール

次の文を読み 39～41 の問いに答えよ。

人口5万人のA市は中心地にマンションが増え、山間部は古い日本家屋が立ち並んでいる。高齢者人口割合は33%で、今後も増加すると見込まれている。要介護状態となる者の割合が年々増加しており、他市に比べても高いことから、保健師は、A市の高齢者の実態を明らかにした上で、新たな介護予防事業を検討することにした。

39 新たな介護予防事業を検討するために収集する情報で最も適切なのはどれか。

1. 特定健康診査の結果
2. 介護サービス施設・事業所調査の結果
3. 要介護認定者の介護サービスの利用状況
4. 基本チェックリストによる生活機能評価の結果

40 介護が必要となった原因を全国および県と比較したところ「骨折」の割合が高いことが分かった。そこで、特定健康診査受診時の問診で「この1年間に転んだことがある」と回答した65歳以上の高齢者に聞き取り調査を行うことにした。

聞き取り調査の内容で最も適切なのはどれか。

1. 転倒した場所
2. 食事の摂取内容
3. 同居家族の有無
4. 骨粗しょう症検診の受診の有無

41 聞き取り調査の結果を踏まえ、介護予防事業の実施に向けて地域ケア会議を開催することにした。

地域の実態の共有を行う会議の参加者で優先度が高いのはどれか。

1. 民生委員
2. A市医師会の会長
3. A市の管理栄養士
4. 病院の理学療法士

次の文を読み 42～44 の問いに答えよ。

A さん(56 歳、女性、無職)は 1 年前に職を失ってから飲酒量が増え、半年前には多量飲酒で意識消失し大学病院に救急搬送され、アルコール依存症が疑われたが、治療にはつながらなかった。警察署から、B 町の保健師に「B 町に住む A さんが泥酔して公園で寝ていたところを保護している。保護したのはこの半年で 3 回目だ。A さんは 1 人暮らしだが、B 町に姉の C さんがいるので、C さんに迎えに来てもらっていた。今回は C さんに連絡がとれないので、保健師の支援をお願いできないか。保健師に連絡することは本人が同意している」と連絡があった。保健師は、住民基本台帳で A さんと C さんが B 町に居住していることを確認した。

42 保健師は上司に報告および相談し、警察署に A さんを迎えに行き、A さんの自宅で面接することになった。

この面接の際に把握する情報で優先度が高いのはどれか。

1. 今回の飲酒の理由
2. 自宅の整理整頓の状況
3. A さんと C さんの関係性
4. かかりつけの医師の有無

43 保健師が翌日に再度訪問すると、Aさんは「お酒をやめられず、どうしていいかわからない」と話したため、Aさんはアルコール依存症の治療プログラムを受ける目的で入院した。退院が近づき、Aさん、Cさん、医師、受持ち看護師、保健師でカンファレンスを行った。Aさんは「1人暮らしで、誰とも話さずに家でじっとしているとお酒を飲んでしまいそう」と話した。

この状況でAさんに勧められる可能性が高いのはどれか。

1. 運動教室への参加
2. 自助グループへの参加
3. 就労に向けたハローワークの利用
4. 地域のボランティア活動への参加

44 退院後2週、保健師はAさんの受診継続や断酒状況を確認するため、Aさんの自宅を訪問した。その際、Cさんから話を聞くため、同席を依頼した。Cさんは「妹は通院していますが飲酒は続いています。お金に困っているのにお酒を飲むのをやめられず、妹もつらいようで、私がアルコール度数の低いお酒を買って届けています」と話した。

保健師のCさんへの助言で適切なのはどれか。

1. 「Aさんの趣味を探しましょう」
2. 「同居してAさんが飲酒しないよう見守りましょう」
3. 「Aさんにお金がないという現実に向き合ってもらいましょう」
4. 「Aさんの飲酒に関する困りごとを代わりに解決しないようにしましょう」

次の文を読み 45～47 の問いに答えよ。

A さん(15 歳、男子、中学 3 年生)はこれまで保健室に来室することがなかったが、今週に入り「お腹が痛い」「頭が痛い」と訴えて 2 回来室した。来室すると養護教諭が促すまで教室に戻ることがない。

45 A さんが来室したときの養護教諭の対応で優先度が高いのはどれか。

1. 早退を勧める。
2. 医療機関への受診を勧める。
3. 身体的な症状の問診をする。
4. 保健室は長時間利用できないことを説明する。

46 A さんは毎日保健室へ来室するようになった。気になった養護教諭が「何かあったのか」と尋ねると、いじめに遭っていると話し始めた。A さんは同級生にスマートフォンで撮られた自分の画像を、無断でクラス中に共有されたことがきっかけで教室に入るのが怖くなったと話した。

A さんのつらい気持ちを受け止めたあと、次に養護教諭が行う対応で適切なものはどれか。

1. 誰が画像の共有を始めたのかを尋ねる。
2. いじめが解決するまで学校を休むよう勧める。
3. 共有された画像の確認を A さんと一緒に行う。
4. A さんが話してくれたことを担任教諭に伝えてよいかを確認する。

47 Aさんの事例を受けて、改めて中学校全体でいじめ防止対策を実施することになった。

この時点で学校が行ういじめ防止対策はどれか。

1. 所轄警察署との連携
2. いじめ相談窓口の再周知
3. いじめ対応事例集の作成
4. いじめ加害者に対する懲戒制度の検討

次の文を読み 48～50 の問いに答えよ。

A さん(22 歳、男性、大学生)は、10 月から咳嗽が出現し、12 月に増強したため、医療機関を受診したところ感染性の肺結核と診断された。診断した医師から B 保健所に結核発生の届出があった。A さんはこれまで結核の既往はない。

48 A さんの居住する寮および大学が B 保健所管内であり、接触者健康診断を実施することになった。B 保健所の保健師が A さんに面接で確認した状況を以下に示す。

接触者	接触状況
同じ講義を履修している学生	週に 2 回、3 時間
同じ寮で生活している学生	トイレ、風呂、食堂を共用し、朝食・夕食を共にする
別の大学の友人	11 月に 1 回、3 時間会食
講義を担当している大学の教員	週に 1 回、90 分間

最優先に接触者健康診断を行うことが望ましい接触者はどれか。

1. 同じ講義を履修している学生
2. 同じ寮で生活している学生
3. 別の大学の友人
4. 講義を担当している大学の教員

49 接触者健康診断で A さんの通う大学の学生および教員からは、10 人の患者と 20 人の潜在性結核感染者が発見された。

この学生および教員の服薬確認を行う場所で最も適切なのはどれか。

1. 医療機関
2. B 保健所
3. 大学の健康管理室
4. 学生および教員の住所地を管轄している保健所

50 A さんの結核は薬剤耐性がなく標準治療を行っていたが、翌年 4 月に就職のため隣県の C 保健所管内に転居することになった。

今後の A さんの管理で正しいのはどれか。

1. 通院予定の医療機関の医師から C 保健所へ結核の発生届の提出が必要である。
2. 転居後の A さんへの治療中の支援は C 保健所が実施する。
3. A さんの服薬は治療開始後 1 年で終了する予定である。
4. 治療終了後の A さんの管理は B 保健所が実施する。

次の文を読み 51、52 の問いに答えよ。

A ちゃん(1歳7か月、女児)、在胎週数 37 週 0 日、出生体重 1,980 g で、低酸素性虚血性脳症で NICU に入院した。生後 3 か月に気管切開術を受け、24 時間人工呼吸器管理である。他市からの転入のため保健センターに連絡があった。転入前に 1 歳 6 か月児健康診査は受診済みである。

市保健センターの保健師が家庭訪問をしたところ、父親(40 歳)は単身赴任で、母親(38 歳)が A ちゃんのお世話をしていた。A ちゃんは支えれば座ることはできるが寝返りは難しく、2 時間ごとに気管内吸引と経管栄養を実施していた。外来診療(月 1 回)、訪問診療(月 2 回)、訪問看護(週 1 回)を利用し、身体障害者手帳 1 級(肢体不自由)は取得していた。市内に住む祖母(63 歳)が手伝いに来ている。

51 A ちゃんのお家族の健康課題をアセスメントするために、保健師が収集する情報で優先度が高いのはどれか。

1. 祖母の育児負担状況
2. 母親の心身の疲労状況
3. 母親の訪問看護に対する満足度
4. 単身赴任している父親の育児への思い

52 3か月後、母親から「新しい生活にAが慣れてきたので、Aが楽しめることを増やしてやりたい」と相談を受けた。

保健師の相談対応で優先度が高いのはどれか。

1. 保健師の訪問回数を増やす。
2. 発達相談支援事業所の通所を提案する。
3. 祖母が児と遊ぶ時間をもてるよう調整する。
4. 母に児との遊びを通じたコミュニケーションを指導する。
5. 訪問看護師に児とのコミュニケーションを増やせるか相談する。

次の文を読み 53、54 の問いに答えよ。

A 市で実施している 1 歳 6 か月児健康診査では、「経過観察」の割合が年々増加している。そこで、経過観察となった親子を対象に、県と連携して新規事業の立ち上げを検討することにした。

53 最初に取り組むのはどれか。

1. 新規事業のプログラムの検討
2. 事業の運営に携わるスタッフの選定
3. 1 歳 6 か月児健康診査で経過観察と判断した理由の分析
4. 乳幼児を持つ母親への困りごとに関するアンケート調査の実施

54 事業は母親が子どもと一緒に遊びながら関わり方を学んでいく内容で、月に1回、交通の便が良い会場で開催した。毎回、定員を超える希望者があった。県とは3か月に1回の連携会議を開催し、課題の共有と改善方法の検討を行った。1年後、参加者からは、子どもとの関わり方のヒントが得られ、安心して子育てができるようになったとの感想が聞かれた。

事業の評価の種類とその指標の組合せで正しいのはどれか。

1. プロセス評価 ————— 定員を超える希望者数
2. アウトカム評価 ————— 安心して子育てができると感じた参加者の増加
3. アウトプット評価 ————— 会場の交通の便の良さ
4. ストラクチャー評価 ————— 3か月に1回の県との連携会議の開催

次の文を読み 55 の問いに答えよ。

人口 250 万人の A 県。特定健康診査の受診率が 35 %、特定保健指導の実施率は隣県より低い。40～50 歳代の肥満と高血圧者が増加している。また、30 歳代の喫煙率も男性が 40 %、女性が 20 % と隣県より高い。県の方針として健康寿命の延伸と生活習慣病予防を掲げ、地域・職域連携推進に取り組むために地域・職域連携推進協議会を設けることにした。

55 初回の会議で取り上げる議題で適切なのはどれか。2 つ選べ。

1. A 県の勤労世代における健康課題
2. 高血圧の就労者に向けた講演会の内容
3. 小規模事業者の特定保健指導のあり方
4. 健康経営認定事業所を増やすための取り組み
5. 協議会に参加する組織で実施している健康増進事業

